

重点的な取り組み①

## 新庁舎・市民交流施設の整備

来年5月の移転完了を目指し、「つながり」をテーマとした健康・地域・観光の3つの交流機能によって、新たなにぎわいや活力が生まれるように取り組んでいきます。また、新庁舎・市民交流施設の周辺道路の整備も進めます。

- ◆庁舎等整備事業……………48億8,868万円
- ◆新庁舎周辺道路整備事業……………2億6,995万円



重点的な取り組み②

## スマートウェルネスシティの推進

誰もが住み慣れた地域で、いつまでも健やかで幸せに暮らせる「健幸都市・にしわき」の実現に向け、市民の皆さんの健康寿命を延ばす取り組みを充実させます。生活習慣病予防やフレイル（加齢による心身の虚弱）予防を目的とし、新たに運動教室のモデル事業を実施するなど、従来の保健事業等と連携しながら、自ずと「健幸」になれるようまちづくり「スマートウェルネスシティ」の取り組みを進めます。

- ◆健康交流推進事業……………2,851万円



重点的な取り組み③

## 地方創生の推進

まちの活力を高めていくために、本市の個性や特色を生かした地方創生の取り組みを引き続き進めます。「西脇ファッション都市構想」では、縫製工場の誘導を目指します。また、「農醸プロジェクト」では産学官の連携のもと、市内の新しい酒蔵に学生等を受け入れます。体験や交流、研修を通して次世代の人材育成につなげ、「食」による観光や交流人口の拡大も推進します。

- ◆農と食の魅力づくり事業……………200万円



令和2年度予算

施政方針・新年度の西脇市の重点施策を紹介します

# 活力ある西脇市の創出へ

平成から令和へと時代が移り変わり、社会を取り巻く環境や諸情勢が変化する中、私の任期も2期目の折り返しの年を迎えました。本市では新庁舎・市民交流施設やごみ処理施設の整備など、50年に一度の大事業を進めており、この一年は本市の将来に大きな影響を及ぼす大事なときになると考えています。

市政各般にわたるさまざまな取り組みの成果を結集し

て、「新しい西脇市」、「活力ある西脇市」を創り出せるよう取り組んでまいります。この節目の年を、令和という元号に込められた思いのように、みんなで力を合わせて乗り越え、前向きに未来を切り拓いていきたいと考えています。引き続き市民の皆さまの温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

西脇市長 片山象三

令和2年度予算

# 主要事業を紹介

人口減少など社会環境が大きく変化する中、将来にわたって活力ある「西脇市」を築いていく上で、令和2年度は未来に向けた投資を行う重要な節目の年となります。施策の重要性や緊急性を十分に考慮し、国や県の補助金や合併特例債、財政調整基金などを活用し、新庁舎・市民交流施設の整備をはじめ、ソフト・ハードの両面から積極的な予算編成を行いました。

新年度の主な新規事業と拡充事業を中心に、「第2次総合計画」の4つの基本政策と3つの推進方策に分けてご紹介します。

**基本政策①**  
**未来を拓く次世代が育まれるまち**

**新規**  
 ◇特定教育・保育施設等副食費助成事業  
 ……3,656万円  
 子育て世代の経済的負担を軽減するため、認定こども園などに通う3歳児から5歳児を対象に、給食の副食費（おかず代）を無償化します。

**拡充**  
 ◇子ども・子育て支援事業  
 ……261万円  
 地域社会が一体となって子育てを支援する機運を醸成するため、子育てをテーマとした講演会を開催。西脇市こどもの笑顔をはぐくむ条例を推進します（10ページに関連記事）。

**基本政策②**  
**つながりによる安心とつるおいが実感できるまち**

**新規**  
 ◇障害福祉計画策定事業  
 ……234万円  
 障害福祉サービスや相談支援、地域生活支援の提供に向け、第6期西脇市障害福祉計画と第2期西脇市障害児福祉計画を策定します。

**拡充**  
 ◇高齢者福祉計画および第8期介護保険事業計画策定事業  
 ……250万円  
 高齢者が安心して暮らせる地域づくりやサービスの提供に向け、西脇市高齢者福祉計画および第8期西脇市介護保険事業計画を策定します。

**新規**  
 ◇環境基本計画策定事業  
 ……663万円  
 環境施策を総合的・計画的に推進するため、第2期西脇市環境基本計画を策定します。

**基本政策③**  
**安全で快適な生活基盤が整うまち**

**新規**  
 ◇防災マップ等作成事業  
 ……1,100万円  
 防災意識の向上と災害時の減災を図るため、防災情報や災害の被害想定を記した防災マップを作成し、各戸へ配布します。

**新規**  
 ◇防災行政無線設備整備事業  
 ……6億2,807万円  
 災害時に迅速かつ適切に情報を伝える手段として、アナログ方式の防災行政無線設備をデジタル方式へ移行し、戸別受信機を各戸へ配布します。

**基本政策④**  
**地域特性を生かした産業とにぎわいがあふれるまち**

**新規**  
 ◇播州織マイバッグ作製事業  
 ……300万円  
 播州織のPRとレジ袋の削減のため、播州織のマイバッグを作製・配布します。

**新規**  
 ◇新庁舎周辺地域整備事業  
 ……2億4,500万円  
 商業施設の誘導に向け、旧染色工場の解体工事を実施し、整地します。

**新規**  
 ◇西脇ファッション都市構想推進事業（最終製品創出事業）  
 ……1億円  
 播州織の最終製品を作る縫製工場を誘導するため、工場の整備費用を助成します。

**新規**  
 ◇日本のへそ時計の丘公園管理運営事業（整備工事）  
 ……1,370万円  
 地域活性化を図るため、日本のへそ時計の丘公園オートキャンプ場の施設を改修して公園の魅力高め、交流人口の増加を目指します。

**推進方策①**  
**生涯活躍・共生社会の実現**

**拡充**  
 ◇各種予防接種事業  
 ……1億2,511万円

**拡充**  
 ◇東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業  
 ……743万円  
 オーストラリア卓球選手団の事前合宿を受け入れ、選手がオリンピックの会場に入る前の最終調整を支援します。また、西脇市出身のオリンピックが誕生した場合に市を挙げて選手を応援します。

**拡充**  
 ◇地区からのまちづくり事業  
 ……1,548万円  
 自立したコミュニティの確立を図るため、まちづくり協議会などを対象に地区のまちづくり計画に掲げる事業や、地域特性を生かした事業の実施を支援します。

**推進方策②**  
**多様な主体による地域自治の確立**

**拡充**  
 ◇ふるさと寄附促進事業  
 ……5億7,690万円  
 ふるさと納税の寄附者に特典をお贈りし、いただいた寄附金を基金に積み立てます。寄附金は西脇市のまちづくりに役立てます。

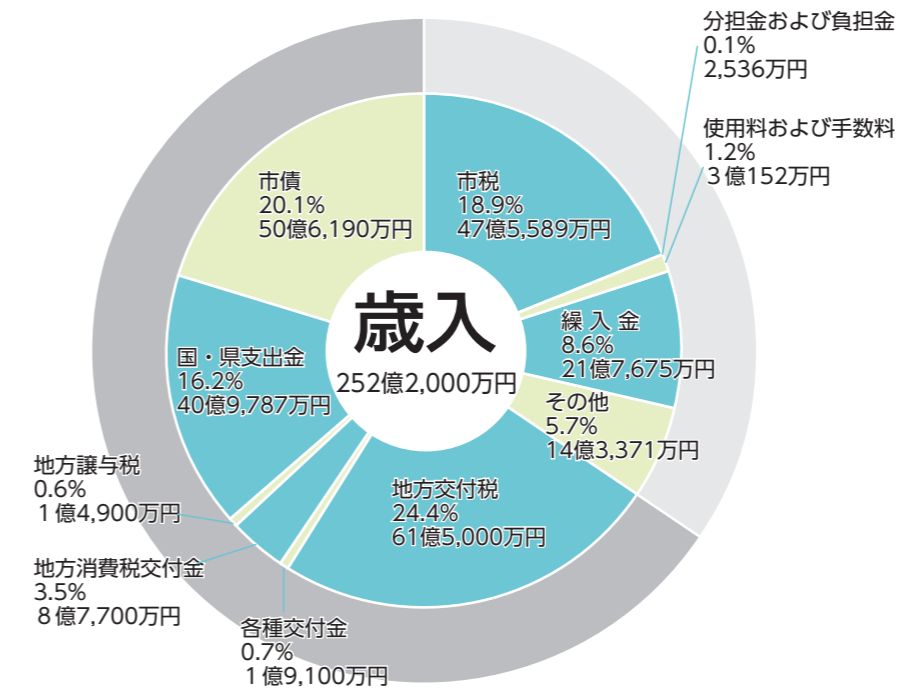
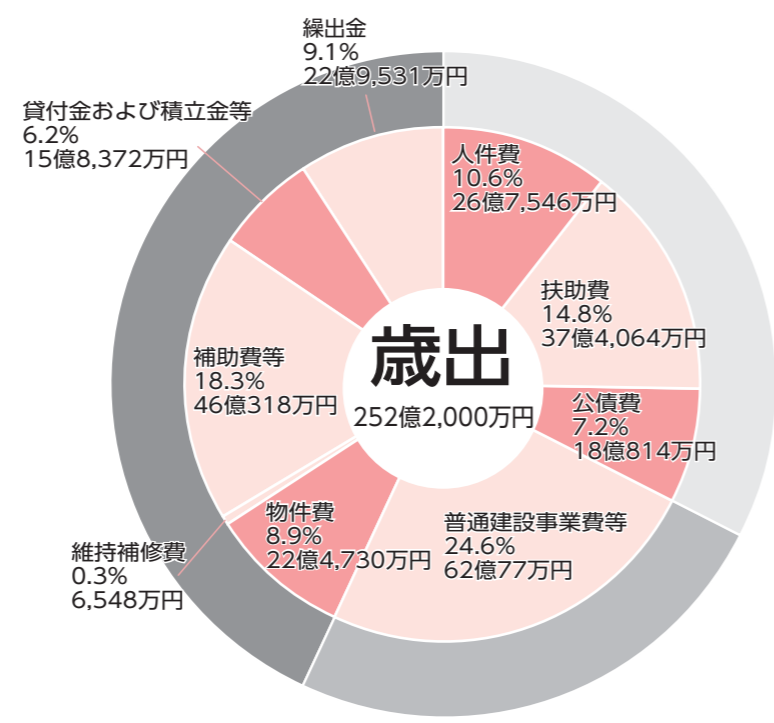
**推進方策③**  
**戦略的で持続可能な行政経営の推進**

**拡充**  
 ◇情報化推進事業（RPA、ホームページリニューアル）  
 ……618万円  
 行政事務の効率化を図るため、事務作業を自動処理するソフトウェア型ロボット「ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）」を導入します。また、庁舎の移転に合わせて、ホームページをリニューアルします。

予算規模	
一般会計	252億2,000万円
特別会計	108億1,313万4千円
企業会計	159億4,036万2千円
合 計	519億7,349万6千円

義務的経費	32.6%
投資的経費	24.6%
その他経費	42.8%

**一般会計「歳出」**  
 「義務的経費」とは、人件費、扶助費、公債費のことをいい、毎年必ず支出しなければならない経費のことです。  
 「投資的経費」とは、道路工事や橋などの改修、災害時の施設復旧等を行うための経費のことをいいます。  
 「その他経費」には、公共施設の維持管理のための維持補修費、通信費や消耗品費などを含む物件費などがあります。  
 西脇市は義務的な経費の割合が32.6%となっています。



**一般会計「歳入」**  
 一般会計の歳入には、市税や国・県からの支出金、銀行などからの借入金や施設の使用料などがあります。  
 西脇市が自主的に調達できる収入を「自主財源」といい、国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や市債のことを「依存財源」といいます。  
 「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定しているといえますが、西脇市は34.5%となっています。